

『BUTTER』

柚木 麻子/著 新潮社(913 ヌス)



結婚詐欺の末、男性3人を殺害したとされる女性。事件の取材を重ねる女性記者は、次第に欲望に忠実な彼女の言動に振り回されていく…。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

NPO Manabitto yahime news ~図書館だより~

なかよし八暖

No. 44 2017.5

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

『あとは野となれ大和撫子』

宮内 悠介/著 KADOKAWA(913 ミヤ)



砂漠の小国アラルスタンで大統領が暗殺された。残ったのは後宮の少女のみ。少女たちは生きる場所を守るため、臨時政府を立ち上げ…。

『星に願いを、そして手を。』

青羽 悠/著 集英社(913 アオ)



中学生の頃に親友だった4人は、離れ離れになり別の道を歩いていたが、大切な人の死をきっかけに再会する。



新着図書の設置コーナーが、カウンター向かいの書架へ移動しました。八女市立図書館本館は、毎週金曜日が新刊の日です。今回は2017年に新刊として入った資料やCD、DVDの一部をご紹介します。気になる資料があったら図書館へGO！

『素敵な日本人』

東野 圭吾/著 光文社(913 ヒカ)



意外性と機知に富み、四季折々の風物を織り込んだ、極上の9編。規格外のベストセラー作家・東野圭吾がおくる、短編ミステリー小説。寝る前に一編、どうぞ。

PARIS

『まずは、書いてみる』



藍玉/著 KADOKAWA(002 ア)

価値ある毎日をつくるメモのアイデアが満載♪

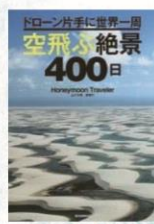
『困ったときは、トイレにかけこめ！』



星 一郎/著 晶文社(140 ホ)

アドラーが教える！心のクセのリセット術

『空飛ぶ絶景 400日』



Honeymoon Traveler/著 朝日新聞出版(290 ハ)

ドローン片手に世界一周話題の新婚旅行の記録！

『日本の神様と楽しく生きる』



平藤 喜久子/著 東邦出版(387 ヒ)

四季折々の神様に会える♪

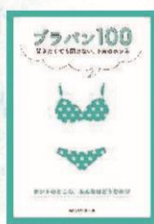
『Matty のまいにち解毒生活』



Matty/著 講談社(498.30)

太らない、疲れない、病気になるない。日常で使える解毒術！

『ブラパン 100』



ワコール/著 ワコール(593 フ)

聞きたくても聞けない、下着のホンネ。

『家庭でできるおいしいブルーベリー栽培 12か月』



荻原 勲/著 家の光協会(625 オ)

家庭でたのしくブルーベリー栽培♪

『はじめての茶箱あそび』



ふくい ひろこ/著 世界文化社(791 フ)

「自分だけのひと箱」を組んでみませんか？

『朗読して幸せになる 7日間声トレ』



飯島 晶子/著 みらいパブリッシング(809 イ)

新たな自分に出会う、幸せになる朗読レッスン。

『ケーキ王子の名推理2』



七月 隆文/著 新潮社(YA913 ナナ)

夢も恋もケーキが叶える胸きゅん青春ストーリー♪

『家カフェ テラス』



アコースフィア/演奏 デラ(CD 260 ア)

カフェタイムにぴったり♪元気になる音楽

『死にゆく妻との旅路』



三浦友和ほか/出演 チャンスイン(D 778 シ)

二人でいることが、なぜ、罪になるのですか？

※すべて本館に所蔵しています。貸出中の場合は予約ができます。

新着図書は1人3冊まで、新着 CD・DVD は1点までの貸出しです。



八女の図書館の歴史

八女地方に最初の図書館が建設されたのは、明治36(1903)年のことでした。当時この地方で政界の実力者だった大内暢三、木下学而、樋口正作の三氏の尽力により落成した図書館は、八女郡教育会の手ゆだねられ、明治38年8月1日に「私立八女郡図書館」として盛大に開館式が催されました。

福岡県内の公私立図書館の創立年	
私立久留米図書館	明治34(1901)年1月
私立福岡図書館	明治35(1902)年10月
私立八女図書館 ※	明治38(1905)年8月
公立水縄文書館	明治40(1907)年8月
公立小郡図書館	明治42(1909)年7月

(「福岡県統計書」明治44年度)
※「八女図書館」=「八女郡図書館」です
『教学八女100年』大石喜八郎編(K372才350)

福岡県立図書館が設立されたのは大正7年です。県内では私立図書館が早く発達したことが伺えます。県内で3番目に開館したことから、教育に熱心な八女の気風が感じられますね。

先人たちは、八女の発展と郷土の子弟の教育に、持てる力を惜しみなくそそぎました。その功績が、100年以上の歴史を経て現在の八女市立図書館へとつながっているのです。



おおうち ちょうそう
大内暢三氏
八女郡白木村出身
(現八女市立花町白木)

図書館建設の際には、おもに建設費用を負担しました。

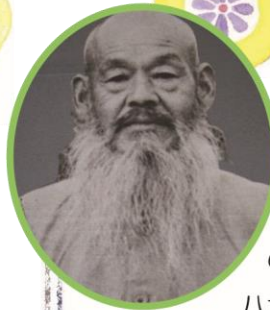
海外留学を経験するなどし、政治学や憲法学を学び、明治41年に若干35歳で衆議院議員に初当選しました。5期22年間を政治家として務めた後は、日中友好や、人材養成に尽力しました。

生家は「白城の里 旧大内邸」として一般に公開されています。

もっと知りたい方は、こちらをどうぞ



『白城にかかる虹』吹春茂著(K289才)



きのした がくし
木下学而氏
八女郡北川内村出身
(現八女市上陽町北川内)

図書館建設の際には、建設用材の全てを負担しました。

八女教学の祖と言われるえさきわたる ぼくぜいぎしゆく 江崎済の北浜義塾に学び、村議、県議を経て衆議院議員に当選しました。

水力発電所の建設にも尽力し、北川内は八女地方で一番最初に電気の明かりが灯りました。小学校や北川内公園も、私財を投じて築造しました。



『江崎山脈』松尾文郎著(K289エ)



ひくち まさおき
樋口正作氏
八女郡三河村酒井田出身
(現八女市酒井田)

図書館建設当時は岡山村の村長を務めた人物で、父の蔵書と川崎塾の蔵書を寄贈しました。

父の樋口和堂(本名:真幸)は漢学者で、久留米藩校明善堂の助教も務めた人物です。八女では、明治11年(1878)に山内村(現八女市山内)に開校した変則中学中洲校の初代校長を務め、退任後は私塾を開くなどし、八女教学において大御所と言える人物です。

こんなニュース知ってる?

ハワイのホノルル空港の名前が、今年4月27日付けで「ダニエル・K・イノウエ国際空港」に改名した、というニュースが流れました。

彼の祖父母と父母は八女郡横山村(現八女市上陽町)からハワイへ移住しました。ホノルルで生まれたダニエル氏は、1959年に日系人として初の連邦下院議員となりました。その後50年近く上院議員を務め、アメリカでは著名な政治家の一人です。



『上院議員ダニエル・イノウエ自伝』(K289イ)があります。読んでみませんか?

八女市内のボランティア紹介 第13回

おはなしばさらかたいボランティア



わたしたちのメンバーは、それぞれに活動の場があります。FMラジオに出演したり、赤ちゃん向け、小学校、中学校など、さまざまな場所で読み聞かせをしたりしています。

立花町の保育園では、赤ちゃんから年長さんまでを対象に定期的に読み聞かせを行っていて、今年で19年目に入りました。

学校ボランティアとして、教育現場に関わっていくのは、たいへん責任がともなうことだ、と日々感じながら活動しています。



えほんのべんきょう会

毎月 第1水曜日
18:30~
八女市立図書館 2階 研修室

申込・問合せ先
(世話人) 井手口まで
Tel 090-8766-6223

すぐに読み聞かせで実践できるアドバイスをしています。孫に読み聞かせをしたいというおじいちゃんや、保育士さんも来られています。みなさんちょっと寄ってみませんか?お気軽にご参加ください。

としょかん大人塾 2017

お仕事体験@図書館

図書館の仕事を体験してみませんか?
1回目は八女市立図書館長によるバックヤードツアーへの参加や、図書の配架、ポップの書き方などを学びます。

日時:平成29年6月23日(金曜日) 14:00~
場所:八女市立図書館 2階研修室



本年度の「としょかん大人塾」は、計4回開催の予定です。2回目以降の詳細は後日お知らせいたします。
※単発のお申し込みも可能です。
(2回目) 知ってトクする図書館の使いかた講座
(3回目) 本の修理技術を学ぶ
(4回目) お気に入りの文庫本を製本する

※お申込みは6月1日(木)より八女市立図書館本館・分館のカウンターまたはお電話で受け付けします。(先着10名)

